

## 令和8年度 ミッションおよび経営改革プラン

<b>団体名</b>	一般財団法人神戸市水道サービス公社
------------	-------------------

### ■ 観点① 公益貢献

ミッション①			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の水道事業の効率的な執行の補佐（民間への技術移転含む）</li> <li>・他都市への技術支援を通じた広域連携への貢献</li> </ul>			
経営改革プラン①			
①	公益貢献の取組	水道事業への民間事業者の参入を促進するため、水道局から漏水調査・施設巡回・水栓作業等を受託し、業務の中から民間委託可能なものから順次、指導も兼ねて監理することで、民間事業者への技術移転を推進する。	
	期待される効果	施設等の更新需要が増大する中において市の水道事業の効率的な執行を、公社が持つ水道技術のノウハウ・スキルを生かして補佐することで、市の老朽配水管更新工事などの着実に実施に寄与する。	
	具体的目標・指標	配水管更新事業の受託延長：2.0km（R7：1.2km） 施設維持管理業務の受託施設数：200件（R7：113件） 施設維持管理業務のうち民間事業者が参画する施設の割合：80.0%（R7：57.5%）	
	②	公益貢献の取組	水道技術を継承するフィールドを確保するため、技術職員の不足に直面する他都市の支援を通して、広域連携に貢献する。
		期待される効果	支援を通じた他都市におけるニーズの把握により、新たな受注に繋げる。併せて、水道技術を継承するフィールドの確保により、固有職員の確保・育成を強化する。
		具体的目標・指標	技術支援を実施する事業体数：6事業体（R7：4事業体） 他事業体からの受託金額：80,000千円（R7：44,896千円）

■ 観点② 経営改善

ミッション①

さらなる自立経営の推進（多角的な収入源の確保、体制の強化）

経営改革プラン①

①	経営改善策	他都市等からの業務受託を拡大し、多様な収益の確保をはかる。
	具体的目標・指標	令和10年度までに他事業体からの受託件数を7件以上に増やす。 また、上記のうち4件以上を継続案件とする。
②	経営改善策	事業規模や管理的業務から技術的業務への受託業務の変化に合わせて、技術職員の採用と育成、定着により技術的業務受注体制の強化をはかる。
	具体的目標・指標	令和10年度までに技術士補、2級土木施工管理技士または簿記検定2級を保有する職員を3名以上とする。